



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院  
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121  
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

# 高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2012年◆新春号(2012年1月発行)

Vol.36

## 季節の写真館

## 地域の絆



### 総合高津中央病院 理念・基本方針

#### 理念

医療を通じて地域社会に貢献します

#### 基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

## 巻頭言

### — 創立55周年こそ 原点復帰で挑戦 —

病院長 山中 郁男



新年おめでとうございます。

この1年の皆様、家族の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年は「東日本大震災」「原発」「計画停電」等これまでに経験したことのない事態が発生し、大混乱状態が続きました。

一方、当院では「1号館2階病棟（亜急性期病床を含む）の開設」、「病院機能評価更新審査の受審への対応」などで多忙な1年でした。

その厳しい状況の中でも職員諸君の奮闘と強いチームワークで安全で安心な診療体制を維持出来たことは本当にうれしい限りであります。

そして、おかげさまで昨年12月1日に創立55周年を無事に迎えることが出来、私は、当院が地域に貢

献する中核病院として信頼され続けられている証であり、その一員

であることを医療人として本当に誇らしく思います。

年が改まり、この誇りと昨年来得た大きな経験を生かして、次の60周年につながる新しい歴史を刻むため強固なチーム医療体制を構築し、医療連携体制や救急医療体制を強化し、地域の皆様の期待に応えるという創立の原点に戻り、よい病院作りに向けて力を合わせ邁進する所存です。

併せて、亮正会グループ内各施設が団結、連携して地域社会発展に貢献する体制を強化することをお誓いし、年頭のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願い申し上げます。



## ドクター紹介

→ 新任です!!  
よろしくお願いします!!!

名前 みつやま よしのぶ  
**満山 喜宣**

卒業大学 東京慈恵会医科大学

卒業年度 平成12年度

専門領域 下部消化管外科

資格等 外科専門医

自己紹介 皆様、よろしくお願い致します。



## 『患者満足度調査』 ＜入院編＞概要のご報告 2

【調査委託機関報告を抜粋】

当院は創立55周年を迎え、病院サービスのいっそうの向上を目指すため外来・退院患者さまへの直接アンケートを実施、外部機関に回収・結果分析を委託しました。頂戴した暖かい言葉、厳しいご意見などを病院全体で受け止め、今後の病院作りのために十二分に検討、反映させて頂くこととしました。

『患者満足度調査』＜外来編＞概要のご報告については、前号（Vol.35）にて掲載しております。

＜実施方法＞平成23年8月～10月に退院された患者さまにアンケート協力依頼、帰宅後に記入、投函頂きました。

＜回収状況＞配付数／331 有効回収／136  
有効回収率／41.1%

### 《まとめ》

食事に関する項目は概ね高いレベルですが、ハード環境面ではやや低い評価となっており、全体としては平均レベルです。

## 1. 患者さまの属性について → 男女比、年齢構成比に大きな変化なし

- 性別の構成比は“男性”38.2%（前回37.4%）、“女性”56.6%（前回58.6%）と大きな変化は見られませんが、年齢の構成比に関しても大きな変化はなく、今回も各年代に概ね分散しています。
- 入院経験については今回も初めての方（55.9%）が再入院した方（40.4%）を上回っています。
- 当院を選択の理由は“自宅や職場・学校等に近いか”が54.4%を占め、利便性を重視した方が多いほか、“医師が病気や治療についてよく説明してくれるから”“かかりつけの医師が紹介してくれたから”（各18.4%）、“看護師が親切で優しいから”（14.7%）などが次いで挙げられるなど、日頃の対応が評価さ

れ、地域の中核を担う医療機関として頼られている姿が依然としてうかがわれます。

- 入院期間は他の病院でも平均在院日数の短縮への取り組みが進む中、当院でも15日以内が77.9%（前回72.9%）と多く（過去調査全体54.2%、同規模58.3%）、取り組む姿勢の高さがうかがわれます。
- 入院の原因となった病気やけがは、“内科系の病気”が多いことには変わりませんが58.1%（前回65.0%）と減り、“外科系の病気・けが”が26.5%（前回17.7%）と増えています。
- 入院中の手術の実施率は41.9%で、調査数を重ねるごとに比率が高まっています（前々回31.5%、前回37.9%）。

## 2. 入院・退院時について

→ いずれも標準的レベルに位置する

- 各項目とも当院の評価は3ポイント（“ふつう”に相当）台後半の平均点となっており、他院との比較（偏差値）においては、標準的レベル（偏差値40～60）に位置しています。

## 3. 病室について

→ 標準レベルだがベッドがやや低い評価

- 「ベッド」はやや低い評価となっています。他の項目も標準的レベルにあるものの、ソフト面での運用改善も含め、患者さまの視点に立ったよりきめ細やかな改善・向上への取り組みを今後も推進します。



#### 4. 設備・備品について

➡ 一般的に標準レベルに位置するも前回より下がる

- 患者さまが普段通りの生活をしたいという欲求への対応や、患者さまの視点（年齢、病状等）を考慮した設備・備品の利用しやすさは益々重要度が高まると思われまます。患者さまからのコメントも参考に改善・向上を今後とも心がけます。

#### 6. 担当医について

➡ 偏差値は標準的レベルだが相対的に全項目で下がる

- いずれの項目も平均点（4ポイント前後）と概ね良好。ただし、医師の評価が他の医療機関でも高まり偏差値は下がりました。治療計画・検査計画や回診時等の説明の充実を今後とも図るとともに、日常会話によってコミュニケーションを深め、質問しやすい雰囲気作りをするなど、患者さまやご家族の心のケアにも引き続き配慮を心がけます。

#### 8. 検査等について

➡ 検査関連、薬剤師とも偏差値は50以上！

- 検査関連については、いずれの項目も偏差値50以上となっています。EBM（根拠に基づく医療）の重要性が増している現在、検査部門によるサービスへの期待も益々大きなものとなっています。病状を考慮した待ち時間の短縮などを今後とも継続するとともに、技師による的確な説明や医療安全に配慮した明確な指示・実施を引き続き心がけます。
- 薬剤師の説明については、過去調査全体、同規模とも50以上の偏差値となり、前回よりも高くなりました。より積極的な説明・指導の推進に今後とも取り組みます。

#### 10. 総合的な評価について ➡ 満足度、肯定的意向前回より増すが偏差値は平均以下

- 「全体的な病院の環境や雰囲気」「入院生活全体を振り返って」「治療という点でみた当院の評価」「同じ病気にかかった場合、再来すると思うか」「当院を知人に紹介するか」については、いずれも満足度および肯定的意向が前回より多くなっています。「全体的な

#### 5. 食事について

➡ 一般的に評価高まる！

- すべての項目が前回よりも高くなると共に、平均を上回りました。中でも「メニュー」は過去調査全体、同規模とも60を超える偏差値と高いレベルに位置。現状維持のため、選択肢の充実や年齢・性別などを考慮した量やメニュー作り、配膳のあり方（温度等）など、定期的な見直しを行います。

#### 7. 看護師について

➡ 全ての項目が偏差値50以上に位置している！

- いずれの項目も4ポイント前後の平均点と概ね良好で、全ての項目が偏差値50以上に位置しています。看護師は入院生活における医療・看護の中心的業務を担うため、患者満足度を高める上で重要な要素の一つであり、質の高い医療行為と共に、患者さまにとって最も身近な存在として、一人ひとりの患者さまに対する心のケアも更に求められています。できるだけ患者さまの声に耳を傾け、患者さま本位の対応を心がけ、より高い満足度の提供に引き続き努めます。

#### 9. 訪問者の対応について

➡ 待合室やロビーなど訪問者のための施設がやや低いレベル

- 標準レベルに位置しています。「待合室やロビーなど訪問者のための施設」は偏差値41（過去調査全体、同規模とも）と、やや低いレベルとなりました。訪問者への対応は、総合満足度を高める上で影響力のある項目の一つです

病院の環境や雰囲気」と「入院生活全体を振り返って」の偏差値は前回より高くなりました。ただし、「全体的な病院の環境や雰囲気」は依然として平均以下にとどまり、「総合満足度」の偏差値は過去調査全体で若干平均を下回りました。



# 高津中央 トピックス

## 「キャンドルサービス」を実施！

昭和56年からの恒例イベント“キャンドルサービス”を12月22日(木)に実施しました。キャンドルサービスは看護師が中心となって計画し、看護サービスの一環として行われる行事の一つです。



当日は、1年間実習を終えた高津看護専門学校2年生の看護学生、医師、病院スタッフの参加で行われました。照明を落とした病室へ、クリスマスソングが流れる中暖かな灯りの蠟燭を1人1人が手にし、患者さまを訪問させて頂きました。

サンタクロースに変身した医師から「メリークリスマス！元氣になってください」と声が掛けられ、看護師と看護学生から、『カーネーション』と『手作りのクリスマスカード』をプレゼントしました。嬉しそうに何度もカードを読み返したり、蠟燭の灯りを見て「きれい…」と涙を流される患者さまもいらっしゃいました。またベッドサイドで患者さま、ご家族、そしてスタッフも一緒に写真撮影させて頂きました。満面の笑顔だったり、泣き笑いだったり…とても和やかな雰囲気でした。その日の夕食は、栄養部の協力による『クリスマス特別メニュー』で、普通食の患者さまは鶏肉、ケーキと一層クリスマスの雰囲気を味わえて大好評でした。

短い時間でしたが、心温まる、思い出に残る時間を共に過ごすことが出来、逆に患者さま、ご家族から“笑顔”と“パワー”を頂き大変感謝いたします。

(看護部キャンドルサービス担当 3東病棟一同)

## 高津区消防出初式に参加しました！

防災対策委員会

昨年末からの厳冬の続く中、厚めのスーツに加えカイロとマスクで万全の防寒対策を講じての出席でしたが、かながわサイエンスパーク (KSP) は、意外と風も強くなく絶好の出初式日和でした。

今年度は、東日本大震災の影響もあり、時間を短縮しての運営でした。冒頭に高津消防署長から23年の状況報告があり、表彰、挨拶から消防部隊の観閲、幼稚園の演技、ドリル演技、消防演技等が行われ閉式となりました。

会場に「防災は地域の絆と備えから」のテーマが大きく掲げてありましたが、今年は祝賀セレモニーというより、大震災以降の経験を生かして、地域一体となった防災体制を確立することが最重要で急務であるとの認識を改めて感じた次第です。早速、当院の防災対策委員会活動に生かして、患者さま・職員の



安全管理体制構築を進めたいと思います。

### 個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

#### ① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

#### ② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

#### ③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

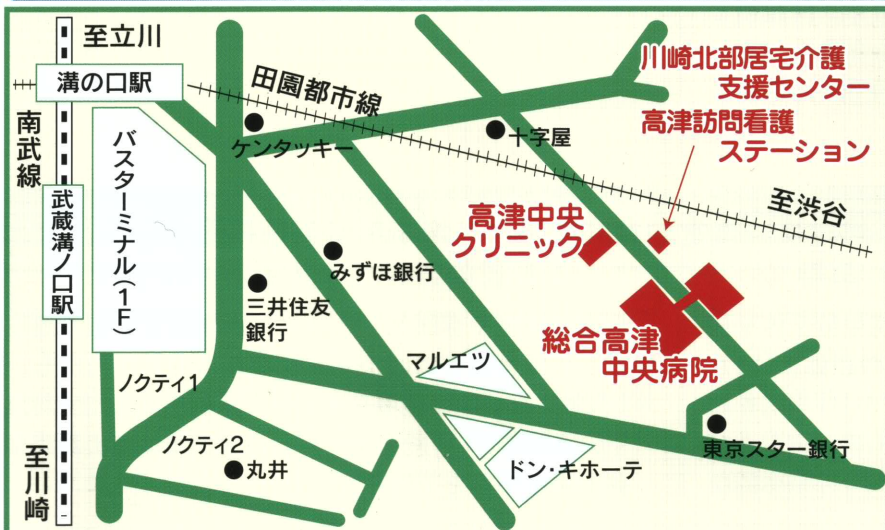
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

#### ④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

#### ⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



#### ▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7  
TEL (044) 822-6121 (代)  
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

#### ▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3  
TEL (044) 822-1278 (代)  
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

#### ▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5  
TEL (044) 822-6159 (代)

#### ▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1  
TEL (044) 822-1287 (代)